

千歳セントラルロータリークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

CHITOSE CENTRAL ROTARY CLUB



発行 千歳セントラルロータリークラブ

会長 坂井 治 / 副会長 彦坂忠人 / 幹事 佐々木俊哉 / 会報編集責任者 武田伸也

〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 ホテル日航千歳内 TEL・FAX.0123-26-5788 オフィシャルホームページ <http://www.ccrcc.jp> E-mail.office@ccrc.jp

WELCOME

奥島 憲晶 様 (EARTHCRAFTS 住・空間研究室 代表)

会長あいさつ

会長 坂井 治

皆さんこんばんは。

今日も震災関連の情報からです。

JRIC のメーリングリストに第 2570 地区 (埼玉県西北部) 入間ロータリークラブメンバーからこのようなメールが入っていました。

『皆様にお伝えしたい。3 月 5 日に出発した GSE チームが 4 月 2 日、第 9630 地区 オーストラリア クイーンズランドより帰国いたしました。3 月 11 日の大震災の翌日に「一人でも帰国したい団員が居たら帰国するように」と連絡したところ GSE の国際交流と親善のために最後まで頑張るといふ返事が来ましてガバナーの判断で滞在を決めました。勿論 3 月 27 日來日予定の第 9630 地区のチームはお断りました。第 9630 地区の地区大会に於けるプレゼンテーションではオーストラリアのロータリアンから大きな評価をいただいたようです。母国の大災害を知りながら目的を達成したチームリーダーと 4 名の団員に拍手を送って下さい。』というメールです。

日本に来ている外国人旅行者や留学生たちが次々帰国し、アメリカ人のプロ野球選手も来日を延期したという話が次々出てくる中、被災地出身の日本人は海外でこんなに頑張ってきたのだということも知っておきたいことです。

入会間もない会員の皆さんには GSE ってなんだろうと思われる方もいらっしゃると思います。

研究グループ交換(Group Study Exchange) の略でロータリー財団による国際交流活動の一環です。

ロータリーの地区間でチームを交換し、相互に相手地区を訪問し、4 週間から 6 週間の滞在期間中に、地区内を移動しながら、各々の専門分野を含めた研修を行うとともに、その市や町の人々との交流を展開するものです。

チームは、4 人の青年職業人と 1 名のロータリアンで構成されます。訪問地区では専門分野の見識を深めるだけでな

例会出席状況 (2011 年 4 月 5 日)

会員数	34 名
会員出席者数	23 名
欠席者数 (内: 無断欠席)	11 (3) 名
出席率 (前回例会)	67.64 (61.76) %
ゲスト・ビジター出席者数	1 名
出席者数総計	24 名

公的施設や景勝地見学、自国の文化や生活の紹介等も盛んに行われます。

このプログラムを取り巻く多くの人々や、滞在家庭とのふれあいや友情は、国際相互理解の一助となるものです。

この事業は予算などの関係で今後縮小されるそうです。

先日もちよっとお話ししましたが、2 月 22 日の例会日に長泉 RC の前島さんが千歳に来られました。

その折に、彼が札幌で打ち合わせをされた方が今日のゲストの奥島さんです。

静岡に帰られた後、「卓話におよびしては」とご紹介いただき今日の例会に至りました。

大変お忙しいスケジュールを縫って、ご出席いただきました。ありがとうございます。

詳しくは、担当の幹事からご紹介があると思います。

今日の例会よろしく願い申し上げます。

幹事報告

幹事報告 佐々木 俊哉

- 地区ガバナー事務所より、東日本大震災に対する復興支援について、改めて下記の特設委員会を設置して中長期的に活動の推進にあたることとします。我々のクラブの復興支援対策と合わせて考えていきたいと思っております。

- ・ 新設委員会名称 RID2510 大震災救援奉仕プロジェクト委員会

- ・ 委員長 坂崎健治朗社会奉仕委員長

- 第 21 回日本ロータリー親睦ゴルフ北海道大会が開催

中止とのお知らせです。

- 長沼ロータークラブより第 19 回長沼国際交流フェスティバルのご案内
 - ・ 日時 2011 年 5 月 14 日 (土) 開会式 13:00 懇親会 17:00～ (予定)
 - ・ 場所 長沼町民会館
 - ・ 入場料は無料 参加希望の方は事務局まで。
- 恵庭ロータークラブ事務所・例会場移転のお知らせ
 - ・ 〒061-1441 恵庭市住吉町 2 丁目 3-21 弘中税理士事務所 2 階
 - ・ TEL 0123-32-2388 FAX 0123-32-6066 Eメール eniwa-rotaryklub@way.ocn.ne.jp
- 静内ロータークラブ創立 40 周年記念式典と祝賀会中止のお知らせ
6 月 25 日 (土) に開催予定の式典と祝賀会を東日本大震災の発生により中止となりました。
- 春の交通安全運動「セーフティコール」のご案内
 - ・ 実施日時 5 月 16 日 (月) 午後 4:00 から午後 5:00
 - ・ 集合場所 千歳市民文化センター駐車場
日程が近づきましたら再度ご連絡します。
- 千歳市社会福祉協議会・千歳市共同募金委員会・日赤千歳市地区協賛委員会より三団体街頭募金活動のお知らせ
 - ・ 実施日時 4 月 14 日 (木)、15 日 (金) の 2 日間 15:00～17:00
 - ・ 活動場所 ①ちとせモール ②フード D5 ③ビックハウス千歳店 ④JR 千歳駅付近
 - ・ 時間のある方はお手伝いをしていただきたいと思ひます。
- 第 2510 地区第 4・5 グループ IM に参加された田口廣国際奉仕委員長にお礼状が届いています。

4 月の誕生日

佐々木俊哉会員 (4 月 14 日生)
手島和枝会員 (4 月 2 日生)
福田哲明会員 (4 月 20 日生)
オメデトーございます (^ ^)v

ニコニコ BOX

ニコニコ箱委員会 副委員長 佐々木 俊英
今井章夫会員：私の双子の孫が 1 歳になりました。
佐々木俊英会員：弊社で 4 月から水道料金の集金窓口業務を委託します。
彦坂忠人会員：今日欠席している武田会員が私の代わりに頑張ってくれています。

佐々木俊哉会員：誕生日を祝ってもらいありがとうございます。

福田哲明会員：初めての誕生日祝いで初めてニコニコします。ありがとうございます。(^^)v



本日のプログラム

担当 幹事 佐々木 俊哉

卓話「住まいづくり“無垢素材”へのこだわり」

講師 奥島 憲晶 様 (EARTHCRAFTS 住・空間研究室 代表)

プロフィール

- ・ 1957 年 札幌生れ
- ・ 1975 年 札幌西高等学校卒
- ・ 1981 年 法政大学工学部建築学科卒
- ・ 1979～85 年 私塾 高山建築学校参加
- ・ 1986～90 年 (株) PLAN21 <東京> を経て
- ・ 1992 年 EARTHCRAFTS 住・空間研究室 一級建築士事務所 開設

業歴

- ・ 1980 年 ナショナル住宅設計競技 佳作 (共同)
- ・ 1989 年 美濃の家住宅設計競技 佳作 (共同)
- ・ 1990 年 三井ホーム国際住宅設計競技 佳作 (共同)
- ・ 1996 年 オーツクまちなみ整備コンペ 佳作 (共同)
- ・ 1998 年 JIA 北海道支部 97 年度住宅賞
ふきのとう賞ノミネート (自邸)

はじめまして。奥島と申します。

今年 54 歳になります。札幌宮の森に 16 年前に自宅・アトリエを建てました。

自分なりの建築及び住宅の考え方をお話させていただきたいと思ひます。よろしく願ひいたします。

18 歳の時に東京にでまして、30 代前半まで有名な設計事務所を転々としていました。30 代前半に札幌に Uターンしました。

1995 年から住宅の設計をメインに北国の住まいづくりを考えながら作り続けています。

やっと 6,7 年前に自分で納得のいく住まいをつくることができ



るようになってきたと感じています。

そのきっかけというのは、秋野不矩さんという日本画家がいらっしゃったんですが、大正生まれの女流日本画家です。京都で修業をされて生地である浜松市天竜に自分のプライベートな美術館を作られた方です。この建物をたてた方が藤森照信という建築家です。非常に面白い建物を作る方で、6 年前に見に行く機会がありました。写真等では知っていましたがその存在感、質感といいますか、建物の素材の使い方が非常に武骨に使われていて大変驚きました。具体的には、杉材の板張りの壁なんですけど、普通建築で作る場合の外壁の板はこのように隙間があいていて、何をやっているのかということになりますけど、それをいとも簡単に荒々しく無造作に、ねじもむき出しで仕上げもしていない。どうやったら、こんな風にできるだろうという仕上がりです。得も言われぬような荒々しさがあります。質感、手触り感が色濃く出ている建物だとも思いました。

内部も見終わったときにふと気付いたところがありました。普通の床板の端がむき出しになっています。普段は隠してしまうのですが、あえて床板の厚み自体をそのまま表しになっているという潔さに、それまで 15,6 年前から住宅の設計をしている中でやってはいけないことだ、と勝手に自己規制していたものが、この機会を通じてもっとラフでいいんだと感じるようになったわけです。

静岡県でも住宅を設計しました。これを設計したときは先ほどの美術館を作る前でしたので、丁寧に優しく作らなければいけないという考えでした。ここで大事にしたのは、静岡県といえども御殿場というのは標高が高いですから、夏は暑いですが冬は冷えます。オーナーの方に暖かい家を作ってほしいといわれ、札幌圏の断熱性能を持たせた高性能な家を作りました。それによって夏暑くない、冬も寒くない住宅を作ることができました。

札幌でも同時進行で仕事が進んでおりまして、一人で住宅の設計・監理をしているのですが、年間 2~4 棟を作るのが限度でして、それ以上は人を増やしたくないので一人でやっていきたいと、こつこつと作っています。

その都度お客様の好みによってつくりますが、最近私のとこ

ろを見てくれる方は野太いものを好んでくれる方が増えている気がします。

作る側の論理からすると無垢材というのは、暴れる、反る、縮む、腐るといふ面があり敬遠しがちです。だから、集成材などのボンドで塗り固めたような材料が住宅の仕上がり材として使われることが多いのですが、最近ではラフでもいいよというお客様さえつかまえば、こういった木の材料で作れるというのが 5~6 年かけて自信を持って皆さんにお見せできる住まいのかたちに表れてきていると思います。オープンハウスなどで見せることによって喜んでもらえるお客様が多いです。ボンドや塗装の臭いのしない無垢材に囲まれて暮らすことがどんなに快適なことかということを感じる人が 100 人中 2~3 人はいるのではないかと思います。釘の穴があいていたり、隙間が右と左で違っていたり、床板の表面が荒れていたりしますが、それが一つの味わいとなって手触り足触りが感じられる家づくりというものをこれからも続けていきたいと思っています。ありがとうございました。

SCHEDULE

4 月 12 日	通常例会「ロータリー誌について」 [担当/プログラム・雑誌委員会(彦坂委員長)]
4 月 19 日	★夜間親睦例会「未定」[担当/親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]
4 月 26 日	通常例会「次年度方針」[担当/羽生会長エレクト]
5 月 3 日	●休会 (みどりの日)
5 月 10 日	移動例会「ふれあい農園」[担当/ふれあい農園実行委員会]
5 月 17 日	★夜間親睦例会「未定」[担当/親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]
5 月 24 日	移動例会「アイドリング・ストップ啓発活動」 [担当/エコプロジェクト実行委員会(須藤委員長)]
5 月 31 日	●休会 (月末)
6 月 7 日	★夜間通常例会「クラブ協議会」[担当/佐々木幹事]
6 月 14 日	通常例会「2010-2011 年度 活動報告①」 [担当/羽生会長エレクト、須藤副幹事、高塚直前会長、菊池会計]
6 月 21 日	通常例会「2010-2011 年度 活動報告②」 [担当/坂井会長、彦坂副会長、佐々木幹事、入口 20 周年実行委員長]
6 月 28 日	★夜間親睦例会「2010-2011 年度 最終例会」 [担当/佐々木幹事、親睦活動委員会(加藤正志委員長・手島副委員長)]